

# 館林市市民協働の指針(概要版)



- た がいを理解し尊重し
- て を取り力を合わせると
- バ イタリティと
- や さしさあふれるまちになる
- し みが主役のたてばやし

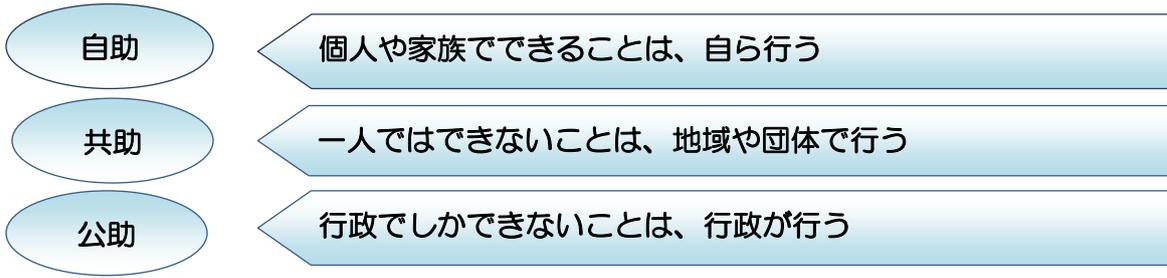
協働って  
なんのこと？

市民をはじめ市民活動団体、事業者、行政が公共の担い手として、地域の課題やまちづくりの活動に取り組むことです。それぞれがまちづくりに役割と責任を持ち、活動することで住みやすいまちを目指すものです。

なぜ  
必要なの？

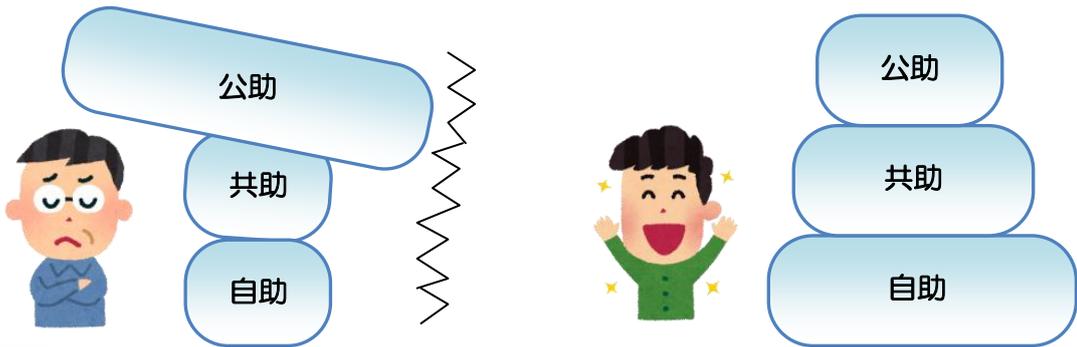
少子高齢化や核家族化、都市化の進展などにより家族間や地域間での助け合いの精神が弱くなる一方、ライフスタイルや価値観の変化により、市民のニーズは多様化しています。

このような状況の中、全ての課題に行政だけで対応することは、たいへん難しい状況になっています。こうした厳しい状況を乗り越えるためにも、みんなで知恵と力を持ち寄る「協働」が必要になります。



【現実】 不安定

【理想】 安定



あれっ、江戸時代にも同じような事を考えた人がいたな

江戸時代の米沢藩藩主 うえすぎようざん 上杉鷹山は、財政が危機的状況の藩の立て直しを行う際に、自ら助ける「自助」、近隣社会が互いに助け合う「互助」、藩政府が手を貸す「扶助」の3つの精神（三助の精神）が重要だと唱えました。藩士(武士)には、儉約と自ら作物の生産に加わることを命じ、民衆には自立と助け合い、地域の連携を呼び掛けました。団結し危機を乗り越えた藩は、物質的にも精神的にも豊かな地域になりました。

住民と地域、行政それぞれが持てる力を発揮し社会を築くということは、時代を越えて受け継がれる素晴らしい精神なのですね。

.....【 協働にはどんな種類があるの? 】.....

協働の種類	市民と市民の協働	市民（民間）同士の協力
	市民協働	市民と行政の協力

「市民と市民の協働」も増えていくことが、活気に満ちたより良いまちづくりにつながります。行政以外でも団体同士で協力していくことで、単独では難しい活動を行えるようになり、更に充実したまちづくりを進めることができます。

## 市民協働 それぞれの役割

### 市民の役割

自分のまちは自分たちでつくるという意識を持ち、まちづくり活動に参加します。

### 市民活動団体等の役割

市民に参加のきっかけや活動の場を広く提供します。

### 事業者の役割

企業としての社会貢献に努め、従業員が地域活動やボランティア活動に参加しやすい環境を整えます。

### 行政の役割

ボランティアや市民協働に対する意識を高めるため、講座や講演会を開催します。子どもたちに学習や体験の機会を提供します。

★市民活動を応援するために、市民活動団体等に寄附することや賛助会員になることもたいへん有効な手段です。寄附を通して、まちづくりを行っている市民活動団体等を応援することができます。

## 市民協働の基本原則

### 相互理解の原則

市民と行政がお互いの特性や能力を理解することで、協働しやすくなります。

### 目的・目標共有の原則

お互いの目的を一致させ、目標を共有します。

### 自主・自立の原則

お互いが依存することなく、自立していることが大切です。

### 対等の原則

協働するもの同士は対等な関係にあります。

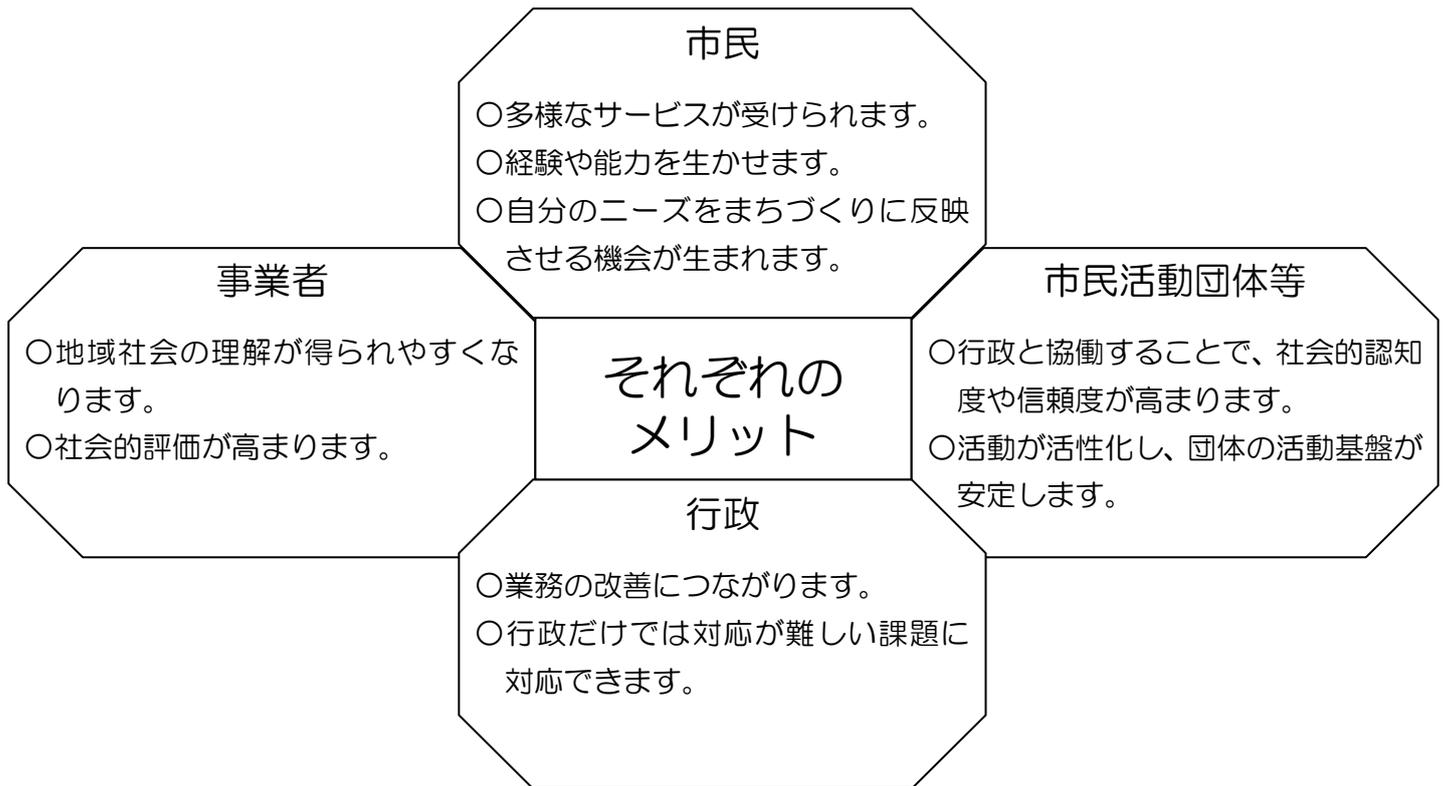
### 評価の原則

振り返りの機会を持ち、お互いの立場で検証して評価します。

### 公開の原則

市民と行政が持つ情報を広く公開し、透明性を高め参加しやすくします。

## 市民協働により期待できる効果



みんなが得する、  
お互いがWin-Winの関係になるのが  
市民協働です。

## 本市の市民協働事業例

公園の管理業者がイベントを行い、  
収益を動物の餌代に充てます。



小動物とのふれあいin中央公園

有志により地域の高齢者の交流の場をつくっています。



いきいきふれあいサロン

お問い合わせ 〒374-8501 群馬県館林市城町 1-1 館林市役所 市民協働課市民協働係  
TEL : 0276-72-4111 FAX : 0276-72-3297  
Eメール : kyodo@city.tatebayashi.gunma.jp  
ホームページ : <http://www.city.tatebayashi.gunma.jp/>